

令和2年度第2回探鉱技術委員会(運営委員会)報告

探鉱技術委員会委員長 中西 健史

開催日時・場所

2020年9月25日(金) 15:30-17:00 オンライン開催

参加者: 21名(敬称略)、中西・井川・小林・磯野(INPEX)、白木(MOECO)、安河内(JX)、安藤(茨城大)、池(JOGMEC)、松島(東京大)、河合(地科研)、河野(関東天然瓦斯)、金子(アブダビ石油)、戸丸(千葉大)、戸田・佐藤・新部(JAPEX)、森(三菱商事ガス)、石川(出光)、石本(伊藤忠石開)、朝比奈(産総研)、内田(サミットエネ開)

議事内容

1. 令和2年度委員会体制
 - 変更なし。
2. 定例連絡
3. 委員会活動状況
 - 分科会活動: 砂岩・炭酸塩岩・物探・探鉱新技術分科会ともに、次回話題提供企画中。物探分科会はアンケート調査実施。新型コロナ禍における分科会開催方法や分科会横断的な取り組みについて意見聴取。
4. 令和2年度学術講演会 地質・探鉱部門シンポジウム・個人講演について
 - オンライン開催仕様及びプログラムを報告。
 - 地質・探鉱部門シンポジウム: 7講演、10/29 14:00-15:30にライブ討論セッションを開催
 - 個人講演: 27講演(口頭)+3ポスター
 - 講演WEB掲載: 10/25~31
 - 開催準備状況(※)・今後の予定を報告し、WEB上での質疑応答の進め方や学生講演優秀発表賞の選出について事務局案を提示・意見聴取。
(※) 10/19現在、全37講演のうち、30講演資料を受領して協会事務局に提出。
5. 令和3年度春季講演会 地質・探鉱部門シンポジウム準備
 - シンポジウムテーマについて、事務局素案に対する探鉱技術委員の意見聴取結果を報告。
 - 事務局素案および意見聴取で提案された合計6タイトルをベースに議論を進める。
6. 特別見学会
 - 令和2年度特別見学会(物理探査編)は令和3年3月上旬にWEB開催を計画中。
7. 関連学会
 - 日本地球惑星科学連合大会: 来年度も学協会セッションとしてガスハイドレートのセッションを開催する方針を確認。
8. その他
 - G&G若手技術者交流および探鉱技術委員会の取り組みに関する若手技術者向けのアンケート案を作成。10月中旬に配信予定。
9. 次回 令和2年度第3回探鉱技術委員会
 - 11月末オンライン開催の予定

以上